

受 付	個 人 質 問 令和 年 月 日	第 号 時 分
--------	---------------------	------------

一 般 質 問 < 個 人 > 発 言 通 告 書

令和5年6月6日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 山田かずひこ

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質 問 事 項 及 び 要 旨	備 考
1	<p>社会的ひきこもりへの支援策について</p> <p>社会とのつながりが弱い、声を上げられない「ひきこもり」の市民に対してどのような対応をしているのか伺う。</p> <p>(1) 現在の社会的ひきこもり支援策の取り組み状況と自立支援に向けての課題は何か。</p> <p>(2) 相談窓口や相談体制はどのようなか。</p> <p>(3) 人間関係が苦手な就労がうまくいかない若者や中年の方々に対し、市・社会福祉協議会・ハローワークとの連携状況はどのようなか。また、周知はどのようにしているのか。</p>	
2	<p>高齢社会に向けての対策について</p> <p>人生100年時代を見据え、今後この高齢化社会を乗り切っていくための方策が求められている。終活課題についても、身寄りがなく生活にゆとりのない高齢者の「終活」を、官民の連携によって支援する「エンディングサポート事業」を行っている自治体がある。</p> <p>こうした取り組みは、本市においても高齢者が安心して暮らすための施策になると考え、以下の質問をする。</p> <p>(1) 本市における孤独死の実態はどのようなか。</p> <p>(2) 市民向けにエンディングノートを作成配布している</p>	

	<p>が、配布の状況はどのようなか。</p> <p>(3) これまでに本市が行ってきた終活支援の取り組みはどのようなか。</p>	
3	<p>動物愛護に関わる取り組みについて</p> <p>コロナ禍によるステイホームで、生活に癒やし・安らぎを求めてペットを飼う人が増えたが、動物虐待、飼育放棄、多頭飼育崩壊などが社会問題となっている。</p> <p>(1) 特に猫に対しての虐待、飼育放棄、多頭飼いをしている件数は把握しているか。</p> <p>(2) 今後の対策はどのようにしていくのか。</p>	